

① 先生が子どもに教えたいと思った事がお子様に伝わったと思いますか？

- なんとなく伝わった
- 伝わった (6人)
- 充分伝わった
- 映像を交えてわかりやすかった
- 皆がメモを取っていてとても感心した
- とてもわかりやすく、子供にもわかりやすい言葉でお話くださったので、よく伝わった
- 楽しいエピソードも交えていただき分かりやすかった
- 難しい内容もありましたが、噛み砕いてわかりやすく説明されていて充分伝わった
- 宇宙への思いが大きくなったと思う
- 後半から身近に感じた
- 震災との話もわかりやすかった
- 自然と生き物の関係、宇宙の定義が伝わった
- 『はやぶさ』に対する思い入れと熱意が感じ取れた
- 『はやぶさ』にかける情熱が伝わった
- 時々難しい言葉もあり理解できなかつたところもあると思うが、繰り返し言ってくれていたのも、子供なりにとらえることが出来た
- 4年生には前半部分が少し難しいかなと思う。ルールを守る事については、伝わった
- 大好きな事を早く見つける！ということ、諦めてはいけないことが伝わっている 2
- 小学校時代を楽しく、そしていろいろな発見をして欲しいということを教えて頂いた
- 小学校の時間で沢山色々な経験をやる。失敗も含め、友達も作り、色々感じる事だと伝わった
- 想像しきれない、スケールの大きさに戸惑いはあったと思うが、日本の技術者の凄さは分かった
- 科学に対する不信感の払拭。東北の子ども達にもこのような機会があると良い
- 内容が専門的で子供には少し難しいかと思うが、要所に‘最後まで諦めない’と言うことは伝わった
- 素晴らしい授業でした。それほど『はやぶさ』に関心はありませんでしたが、話を伺って、神がかり的な奇跡のような偶然、いや、神を呼ぶほどの情熱を抱いた方々の努力に感動しました
- 『はやぶさ』を創った日本の技術者の功績を数々のエピソードを交えながら、小学生にもわかりやすく伝えられた
- 技術的な話だけでなく、いくつものトラブルに対し諦めずに取り組んだ技術者の粘り強さ、『はやぶさ』を救った‘ルール違反’の話は子供の心に残った
- 少し難しかったが、‘ルール違反’の話はとてもよかった
- とても内容が深かったのも全てを理解するのは難しかった
- 長い話の中の事なのでうちの子には伝わってないかと思うので、帰ってから一緒に考えたい
- 難しかった。前もって予習が必要だと感じた
- もっと判りやすい平易な表現で話をして欲しい。4年生が習っている漢字で表示して欲しい
- 伝わったと思う。
- 真剣に聞いて、ノートをとっていたので伝わったと思う。
- 今の時期がとても大切だと思う。
- 難しいけれどわかった と言っていた。

- 少し難しいかもしれないが、気持ちや心は伝わっているのではないかと思う。
- 難しいことも、面白いエピソードなどを交えて分かりやすく説明していただき、子どもにも科学の面白さや感動、科学者のひたむきさなどが伝わったと思う。
- 絶対にあきらめない、一番いい方法を考える、大好きなことをを見つけること が分かりやすかったと思う。
- 大人は楽しく聞いた。子どもは少し難しかったようだ。
- 大まかには伝わったと思う。
- 「はやぶさ」に関わっている方々の想い、トラブルが起きてもあきらめないで皆で議論しながら何とか道はないのかと考えることなど、ニュースで見っていた「はやぶさ」のすごさ以外の出来事が伝わったと思う。
- 伝わればいいのだが。
- 非常に良く伝わったと思う。
- 伝わったと思う。2時間という長い時間だったが、きちんと前を向いて話を聞いていられたようだ。興味が持てたのではと思う。
- 難しいと感じた。
- 今回初めての出席だったが、テーマの「はやぶさ」が、テレビ・新聞などで見たり聞いたりしたもので話を聞きやすかったと思う。
- 帰路で子どもに確認したいと思う。
- 親の想像以上に熱心に聞いていたので、伝わったと感じている。
- 70%ぐらいは伝わったと思う。
- 少し難しいこともあったが、伝わったと思う。
- 内容が少し難しいと感じた。宇宙に対する興味がわいたと思う。もう少し、どのような想定外のトラブルが起きて、どのように解決したのか？など具体的な話を聞きたかった。
- 「はやぶさ」チームの皆さんの話から、好きなことを極める努力、あきらめない心の大切さを伝えてもらえたと思う。
- 伝わるといい。それがわかるのは、子どもたちが大人になったときだろうか。
- 2時間人の話を聴くということ自体が初めてのことだったので、本人が先生の本意を理解できたかはわからない。が、一つでも何か感じてくれたらと思う。
- 多分伝わったと思う。
- 「はやぶさ」のためにどんな時もあきらめなかった事、そこには人とのつながりや愛情があった事が伝わったと思う。
- 色々な出来事の話から、子どもによって色々なメッセージが伝わったと思う。
- 最初の授業だったので、あまり理解できなかったと思う。授業を重ねて理解できるようになればよいと思う。
- 早く夢を見つけてそれに向かってよく考えること、色々なことを体験すること、が伝わったと思う。
- 今は理解できていないと思う。これから先、成長の過程で様々な経験をしていく上で、繰り返し思い出し理解していくと思う。
- 科学を通じて話した内容が、すべて人間の大切な部分につながるように話されていたので、子どもたちも何を言いたいのか、教えたいのかがわかったと思う。
- いろいろなエピソードを盛り込みながら、何かしら感じ取ってくれたと思う。自分自身も何か心にズ

シンと響くものがあった。

- 思う。とても感動的な内容だった。
- スライドショーでわかりやすかったので、伝わったと思う。

## ② 先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様たちに理解できたと思われませんか?

- 速さはちょうど良かった (4人)
- 話が少し早く大人がノートを取るのに必死だった
- 理解できた (7人)
- 内容はむずかしい
- とても楽しくノートを沢山書いていた
- 前半は単調で分かりにくかった
- 後半はとても分かりやすかった
- 速さは丁度いいが、専門用語が多くて理解できないところもあったのではないかと思う (4人)
- 話す速さは良いが、細かい所まで聞き取れたかは、微妙だと思う。でも聞きやすかった
- 大変内容が豊富であるため、子供にはスピードが早いと感じられた
- 声の大きさなど良かった。あとは、特に伝えたい所などにメリハリがついていると更に良い
- 理解しやすいお話のされ方と思う。科学にあまり興味が無くても最後まで聞けたが、全てが子供向けの内容という訳ではなかった。平易過ぎない内容だった。
- テーマは難しいと思うが、詳しく知りたい子には専門的に知れて良い
- 単語が難しいなと思うところもありましたが、わかりやすく言い換えてくれていたので大学での授業らしいと思った 2
- 映像もたくさん使って話して下さったので、楽しく、分かりやすかった。
- 難しいお話ばかりでなく、子供たちにもわかりやすいユーモアのある話があり、大変よかった
- 丁寧に説明して頂きましたが、もう少し写真が大きく数も多いとわかりやすかった。
- 保護者を意識されたのか、我々には非常に楽しく魅力的に感じましたが、4年生にはピンと来ない表現も多かった
- 楽しいお話もあり、みんな集中していた
- 内容的には難しいと思われる部分もあったが、全体的に概要は理解できた
- もう少し子供向けに大きな声でお話頂けたら、理解できた
- マイク音量が少し小さかった
- 宇宙の『はやぶさ』の夢のような話をきかせてもらえた
- 難しい言葉もあったが、ほぼ理解できたと思う。
- ゆっくりと、マイクが外れても通る声で、はっきりと後ろまで聞こえよかったと思う。皆楽しそうに聞いていたともう。
- 大変わかりやすい授業、話術だった。
- 少し速かったようにも思うが、理解できたと思う。
- とても上手だったと思う。
- はい。ただ難しい漢字はルビをふっていただけると、より分かりやすかったかなと思う。
- ゆっくり話して下さったが、半分理解できていれば・・・というところ。
- とても聞き取りやすかった。

- 自分が聞いていて子どもには少し速いか・・・と感じたが、子どもは「そうでもない。内容はわかる。」と言っていた。
- もう少しゆっくりと、はっきり話して頂きたいと思った。
- ユーモアを交えた話は、子どもも飽きずに聞いたのではないかと思う。
- 理解できたと思う。わかりやすかったと感じている。
- 言葉が子どもには理解できないと思う。
- 子どもたちが聞き取りやすいように、非常にゆっくり、はっきりとした話し方でよかったと思う。
- 理解できたと思う。
- 専門的な話なので、子どもたちには難しく感じたと思うが、折に触れて「はやぶさ」から生きる上で大切と思うことを話して頂いたので、そこは理解できたと思う。
- 専門用語もあったので、小4の子どもには言葉の解説が必要だった。
- もう少しはっきりと話して頂けたらもっと聴きやすかったように思う。
- 4年生には難しいと思われる言葉もあったが、色々な説明があり、興味深く聴くことができたと思う。
- 子どもの感性に合った表現とテンポだったと思う。
- 子どもに分かりやすく、丁寧で理解できたと思う。適度に笑いがあり、集中力が切れないよう講義していただいた。
- 難しい部分もあると思うが、子どもの考える題材になると思うし、親子で話したい。
- 4年生の娘にとって、まるで初めての経験だったので、少し速く、慣れるまで必死の様子だった。
- 難しい言葉もあったが、聞きやすいペースで話して頂けたと思う。
- 時々聞きづらいときがあったので、子どもたちも同じだったと思う。速さは、さほど速くはないが子どもには速く感じるかも。
- 最初は専門的な言葉が多く難しいと思ったが、分からないなりにノートをとっていたので、これから「はやぶさ」のニュースなど耳にしたときに、何かを感じて欲しいと思う。
- 適度な速さだったと思う。
- 少し難しい言葉があったので、分かりづらいところがあったように見えた。
- 多少長かった感じもあるが、大人としては、まだまだ聞き足りないくらい面白く聞かせていただいた。

### ③ご自身で印象に残ったことや新たに発見したことがありましたか？

- 自然をかつては‘じねん’と読み、その頃の人の考えが今とだいぶ違うのかとびっくりしました
- 『はやぶさ』が復活した辺りからの話はとても興味深かった
- 川口プロマネのポットのエピソード
- 予備知識と生の公演内容との印象は全く異なると思った
- 裏の苦労話にとっても引き込まれた。ドラマティックで感動しました
- その時々状況に応じて、自分自身で決断して実行すること
- 好きになると一生懸命考えると言うこと
- 小学校時代の大切さ、小学校5年生ぐらいの共感と感動が未来をつくる
- 『はやぶさ』が身近に感じた
- この授業を聞いたおかげで興味を持つことができた
- 男のロマン、友情秘話に感動しました
- ダイオードをプラスしたお話、聞いてよかった

- ‘ちょっとルール違反をして’ という内容が印象に残った
- イオンエンジンについてのルール違反に深く考えさせられた
- チームでも国仲さんの‘ルール違反’は大変なものだったのでしょう。でもあまり罪に思わせない説明でしたので良かったです
- ‘ポットのお湯’のエピソードはとてもよかったです。技術者のすごさを感じました
- 「星野君の二塁打」で「その時々が一番良い方法を考えて、勇気をもって行動すること」。私も学校で習いましたが、つい「先生がそう言うのだから」「最初にそう決めたのだから」と子供にも言いがちでしたが、今日先生のお話を伺い「自分がそのときに一番良い方法を考えること」が必要と感じました
- ‘幼い共感と感動が未来を作る’ 日々子供と接するなかで、この子は何に興味があつて、何に夢中になれるだろうか？と試行錯誤の毎日ですが、改めて体験する・興味を持つことの大切さを未来の宇宙の話を変えて教えていただき、親の私もお話が聞けてよかったです
- 科学と震災を結び付けられたところが、良かった
- つい先だって、航空公園で『はやぶさ』の映画を観たばかりなので記憶に残っていて、興味深くお話を聞いておりました。開発・打ち上げに携わった方々の人間味あふれるエピソードが聞けて尚更感動しました
- 『はやぶさ』プロジェクトの実際の裏事情がわかり、大変興味深かったです。ピンチや想定外に対する対応・対処や危機管理のお話などとても考えさせられました
- 関係者の頑張りや不屈の精神力に感動。自分自身の過去の仕事を思い出した
- 『はやぶさ』を救った極秘に行われた複数のエンジンを‘ルール違反で’配線した技術者の話
- 『はやぶさ』のハプニングにより開発チームの方々が努力した話は印象深かった。ひとつのテーマをやり遂げるために協力しあえることの大切さは、経験を通じてしか学べないと思いますが、子供にはこれから先多くの経験をしてほしいと願っています
- ひとつの大成功をおさめるには多くの人の時間をかけた努力があつたことを知りました
- 時にはルールにとらわれず、よく考えた末、自分の考えを通すことも必要であると話されていたことが印象的だった
- 上下四方、これを「宇」といい、往古来今これを「宙」という
- 金子みすずさんの詩集を読みたいです
- 何十億年の小惑星の表面・形がびっくりでした。なかなか忙しくて出来なかった親子の話、宇宙に関しての話を今後していきたい
- 『はやぶさ』の話の中で‘ルール違反’の話やところどころ印象に残った言葉があり、子供に伝えたいと感じた。また、詩の話など『はやぶさ』以外のところにも興味を持つきっかけになりました
- イオンエンジンの配線に関する‘ルール違反’について
- 宇宙には上下がない、時間・空間を合わせて「宇宙」。宇宙エネルギーを地球で使うことが未来にあるだろう。アブレーション（高温から守る）
- ‘ルールを守ること’と‘自分の考えを通すこと’のどちらを選ぶかという話は、子供に聞かせたい話だと思った
- ‘やっついているルール違反’は、難しいけれど話がいのあるテーマだと思いました
- 打ち上げ前にこっそり回路変更。‘ルール違反’→他に影響がないことを確認しての行為。これは自信がないとできないことだと思う。仕事に対する情熱を感じます
- 「はやぶさ」への感動が深まった。

- ニュースや新聞で騒がれていた話題なので、興味があった。今回子どもと聞くことができて良かった。
- イオンエンジン開発者・国仲くんの話し。開発者の話としても、子どもたちの未来に何度も起こるだろうルール違反を犯すか否かの話しとしても、大変印象に残った。
- 先を考えて、子どもに何がしてあげられるかをよく考えたいと思う。
- 「はやぶさ」のリスクマネジメントがプアなのがびっくり。
- 「はやぶさ」の細かな話しが聞けてよかった。
- 「はやぶさ」の出発から帰還までの出来事をよく知ることができた。特に「イトカワ」付近でのトラブル、帰還時のトラブルについては、関わってきた先生ならではの話しでワクワクした。
- 開発のエピソードや、イトカワの など、たくさん勉強になった。
- 勇気あるルール違反！！本当に感動した。そして、そのおかげで地球に戻ってこられたなんて、本当に「はやぶさ」はドラマチックな運命だと思った。
- 今の仕事にもつながる、良い話だった。
- ニュースではよく理解していなかった「はやぶさ」の動きを知ることができた。
- 「宇宙」の語源。上下四方これを「宇」といい、往古来今これを「宙」という と聞いたこと。
- 「はやぶさ」に感情移入してしまった。最後の地球の写真に感動した。
- 的川先生の話しは、楽しいエピソードが多くとても楽しかった。
- 「はやぶさ」については全く理解していなかったので、「はやぶさ」自身を発見した。
- 1 bit・あきらめない・ルール違反・自然=じねん 大切なことを改めて感じた。
- 震災地域の子どもたちが、科学や海に不信感を持っていること。
- 好きになると、一生懸命考えること。
- 「はやぶさ」チームのルール違反の話しは、子どもがこれから遭遇するであろう機会の参考になると思った。
- あきらめないことの大切さ。科学・宇宙の魅力。
- エンジン復活の話しが特に感動した。
- 全てのトラブルを考えてもそれ以外の事態が発生し、それに対してアプローチをする姿勢はすばらしいと感動した。
- 4基のイオンエンジンの故障の話し。計画の最悪の事態を想定して、様々な策を練ることは生きていく上で必要なこと。だが、それを怠ることも多いと思う。子どもたちにそのこと大切さが伝わればいいと思う。
- 幼児期（9歳まで）の大切さは知っていたが、小5くらいも大切とは知らなかった。
- 「はやぶさ」のテーマから2時限目には震災まで内容が広がり、子どもたちもよく知っている「金子みすゞ」さんを取り上げながら愛情だったり、人とのつながりまで話しを聞くことができてよかった。
- ニュースで知る知識程度しかなかったので、全て興味深く聞くことができた。
- ニュースでは表面的にしか分からなかった。現場での具体的な話しは全てが心に残った。大人に対しても大変勉強になった。
- 以前テレビで放映された内容の、さらに裏の話しが聞けてよかった。
- ルール違反が起こした奇跡のマジックのことで、その時々常に一生懸命に考えて行うことが大切と感じた。
- 難しいと思われる内容だったが、どの子も一生懸命に聞いていて驚いた。
- 「はやぶさ」のいろいろな苦難があったことも知らない世界の話なので、聞いたことが良かった。

- 常に世の中の動きを、最新でないにしても関心を持つことが大切だと思った。何が将来に結びつくか無限大の可能性を感じた。
- 「はやぶさ」の存在がよくわかった。科学に対してとても愛情を感じることができた。
- 今の原発問題。これからのエネルギーについても少し話が聞けたこと。
- 3. 1 1 と福島原発事故と科学者の気持ち。

#### ④その他に感じたことを自由に書いて下さい。

- 科学と自然
- 科学と世界を育てる「心」の基礎。科学の道に進むにも、スポーツの道を極めるのもあきらめない心が必要であると大変共感させられた
- 親では全く答えられないことばかりの話をたくさん聞いてとてもよかった
- 他では知ることが難しい話を聞かせて頂けてよかった。「この国とこの星と私たち」も良かったです
- 科学の魅力を伝えるのは難しい。今日の話をつきかけにこの中の1人でも日本の未来のために科学の道に進む子がいたらいいですね
- このような授業が子供なりに何かを感じさせ、目覚めるきっかけになっているのかもしれないと思う
- 『はやぶさ』が多くの人々の感銘・感動を受けたことが驚きでした。話がこども向けでなく、保護者向けとなった内容ではないかと思った
- 科学というと難しいイメージでしたが、川口プロジェクトマネージャーの「ポットのお湯」のエピソードや、国仲さんの「ルール違反」のエピソードを聞いて、人間性というか、血の通った（当たり前ですが）情熱のもとにあるものなのだなと思いました
- 2時限目の科学への不信感を持つ子供たちの話は心に残りました
- 動画もあるとより解りやすかったと思います
- プロジェクトにかける熱い気持ちが伝わってきました。仕事の楽しさ、面白さが子供たちにも伝わりと良いなと思います。『はやぶさ』が最後に撮った地球の写真は、何度見ても泣けてきます
- 一度映画の『はやぶさ』をみましたが、このお話の後また見たら理解が全然違うのでは、と思います
- 自分の子が一生懸命にメモを取っていました。このあと自主勉強ノートに書き写すそうです。この話をすぐに役立てようとするのに驚きました
- 去年、プラネタリウムで『はやぶさ』のプログラムを家族で見ました。主人は感動して泣いていました。娘には内容が難しいような気もしましたが、テレビの特番などを見るようにしていたので、帰宅してから感想を聞くのが楽しみです
- 著名な先生の貴重なお話が聞いて良かったです。ありがとうございました
- ちょっと難しいのではないかと感じていましたが、休憩中に「結構おもしろいじゃん」という息子の言葉に驚いてしまいました。今日感じたことが未来につながっていくことと思います。ありがとうございました
- 『はやぶさ』、小惑星イトカワについて、素人にもわかりやすくお話下さって大変勉強になりました。新聞報道などで、身近に感じていた講義内容だったので、入り込みやすかったです。お話の途中に川先生の人生観が時折混ざっていて、先生の人となりが見ることができ、とても短い2時間でした
- とても感動した授業でした。世界的な先生が子供たちに直接話して下さる機会はなかなか無いし、やはり説得力が違ふと思いました。科学の最先端の先生が自然との共存の話題で授業にはいられたのが以外で良かったです

- 宇宙開発事業は世界的にも縮小傾向ですが、軍事目的ではない宇宙開発は人類のためにも必要だと今日のお話を聞いて改めて感じました。『はやぶさ』の偉業は子供たちの心にも誇らしさと希望を与えたと思います
- 『はやぶさ』の話聞き、宇宙開発は海外が最先端であるという考えは全く間違いであると思いました。「2位じゃダメなのですか」という言葉はそれに対する確固たる返答を求めたものであると思います。開発者等や科学者も今回のお話のような情熱的な話をぜひプレゼンして頂けたら、きっと仕分けされてしまうのではなく、国をあげての大プロジェクトにもなったのではないのでしょうか。先端科学開発は日本だけでなく地球にとって絶対に必要だと思いました
- 『はやぶさ』の話以外に今の子供たちにとって大切なことをすごくよく考えて下さっていて、親としてとても参考になりました。人との関わり大切さは私もいつも考えていますが、今の世の中とても子供たちにとって生きにくい時代のような気がします。自分の子だけでなく多くの子供が心豊かに成長してほしいと強く感じました
- 「幼い共感と感動が未来をつくる」「逆境は人と人の心を結ぶ」の2つの言葉は共感できました。子供がこの機会に色々な感動と共感を、少しでも感じてくれたら嬉しいと思います
- 研究に対する情熱が感じられました。子供に大学スタイルでの講義を受けさせるのはとても良いと感じます
- ニュースを見たときは、それほど興味は持たなかったのですが、舞台裏の話聞き興味を持ちました。子供と図書館へ行き調べたいと思います。保護者も受講出来るので、親子で学ぶ楽しさを共有でき、良いと思います。その道のプロの話は面白いです。子供には大好きなことを見つけて欲しいです
- 『はやぶさ』についてはニュースで少し知る程度でした。しかし授業の中で詳しくその時々の大変な思いを知り、映画になるとも言っていましたが興味を持ちました。子供と見に行きたいと思います
- 私は、子供と共にずっと『はやぶさ』の追っかけをしてきました。私の子供も、宇宙飛行士や開発に関わる人になってくれるといいな。この授業がいつか子供の導きになることを祈ります。ありがとうございました
- ニュースで聞いていた『はやぶさ』の話。実際に携わっていた方の話が聞けて驚きというか感激です。テレビの中の出来事が身近に感じられました。夢のような話が現実として受け止められました
- 2003年5月9日に誕生、イトカワ（540m）小さい星は動かない。『はやぶさ』はアトムのように考えて動くロボット。140トン（ロケット）、空気が薄くなるとロケットから飛び出し自力で動く（自立飛行）。地上でコンピューターから『はやぶさ』へ送る。イトカワは自転している。イトカワツアーのなかで、ホイールが3基しかないのに2基故障。地上から操縦訓練し、慣れるまでイトカワの観測をする（観測は予定していなかった）その後、イトカワへ自立降下、サンプル採取、離陸するとき燃料漏洩。キセノン噴射、通信途絶、16bit通信がある。イオンエンジン4基目の故障（130億円のはやぶさ）イオンエンジンの1基が作動、『はやぶさ』が帰ってきた。 科学との不信感
- 最前列に大人が着席しているためすぐ後ろに着席した子供たちは画面の下部が見づらそうだった
- 学生時は勉強が大嫌いだったが、大人になってから色々な事に興味を持ち、子ども以上にこのイベントを楽しみにしていたかも。今後も楽しみだ。
- グローバル化がますます進んでいく中、日本の科学力は世界をリードする力だと思った。的川先生たちの世代から、子どもたちの世代へと引き継いでいかなければならない大切な分野だと思った。
- 「はやぶさ」は家族で科学館へ行き映画も観た。テレビなどより細かい楽しい裏話などを聞くことができ、あっという間の授業だった。

- もっと時間が欲しかった。
- それぞれの方の強い思いを感じた。子どもたちの質問もよかった。
- 入学式の市長・教育長など、政治家の話（祝辞）は不要だ。
- 「はやぶさ」に関わった方たちは本当に忍耐強い。あきらめない心がとても大事なことがわかった。
- 今6年生の息子にこの授業を受けさせることができ、とてもよかったと思う。
- 「イトカワ」「はやぶさ」に関わる人々の気持ちを聞き、自分の子どもたちも好きな仕事を見つけられればと感じた。
- 映像もよかったが、模型などがあるとよいと思った。
- 私語は先生にも失礼なので、おしゃべりしている子には注意して欲しいと思った。
- 今回初めての参加だが、子どもたちが皆、話をきちんと聞きながらノートをとっている様子を見て感心した。自分自身も2時間講義を聞くのは大学以来？だったが、とても充実した良い時間を過ごすことができた。ありがとうございました。
- 「はやぶさ」のドラマ、「はやぶさ」に携わった人達の間人間ドラマが大変面白かった
- 飽きない話だったと思う。それ程興味のあるものでもなく、2時間は集中が切れるかと思っていたが、よく理解できたし伝えたいことが理解できたと思う。
- 小学生には難しい内容で、一連のストーリーの中から何かを感じとるのは不可能だと思う。
- 講義が終わった後の質問コーナーで、子どもたちから色々な質問が出てよかった。（講義の内容が理解できている）
- 子どもと一緒に講義を受けることで、自分も勉強できる。
- 1時限目の「はやぶさ」の話も興味深かったが、2時限目の授業が時間の関係で短くなったのが残念だった。
- 昨年夏休み、東京駅の JAXA に行き展示を見たが、現場の話しを聞き、とても興味深く感動した。
- 「ポットのお湯の話し」・・・例えば子どもに接するときも、急かしたり親からあれこれ指図してしまいがちだが、ポットのお湯を毎日取り替える姿からあきらめない心を伝えたように、言葉ではなく大人も自らの姿勢を通して子どもに大切なことを伝えられれば、子ども自身も自分の心で考え行動できるようになるのだなと再確認した。
- 「はやぶさ」の映画を観るときに、先生の話を読み出しながら観たいと思う。
- 時間の関係で仕方がなかったが、2部の話しをもう少しじっくり聴きたかった。
- 自分で考え、正しいものを自分で選ぶ。どんな仕事や立場になっても人間性が大切。
- 講師が話す前に、講師がどういう人なのか？なぜそのテーマなのか？など説明があったほうがよいと思う。
- ずっとしゃべったり、ふざけたりしている子がいた。周りの子どもも気が散ってしまうようだった。大変かもしれないが、スタッフが通路に立つなど配慮をしていただけないか？
- 日本の科学を支える科学者の心を感じた。子どもたちも何か打ち込める分野を見つけて欲しいと思う。
- 最後まであきらめずに物事をやり遂げること。
- 子どもに夢を持たせたい。
- 「はやぶさ」について殆ど知識がないまま来てしまった事を後悔した。親子とも「はやぶさ」について勉強してくればよかった・・・。
- このような話を聞く機会がなかなかないので、非常に良かった。「星野君」の話も良かった。「国語の先生」が言われたことを聞いて、子どもたちも何かを感じてくれていれば尚いい。

- とても有意義な時間だった。ありがとうございました。
- 的川先生の話は、子どもだけではなく保護者にもとても心が打たれる内容の話だった。
- レジメを渡していただけるといいと思った。
- 幾多の難問も乗り越えて、Project を成功させた立場の科学者から、原発のコメントが聞きたい感があった。

### ⑤これから、こんな授業があればいいなと思うものはありますか？

- 話はとても興味があり楽しいのですが、もう少し体を動かすことがあれば良いような気がする
- 人が生まれ・生きていく意味など、道徳的な講義があると思う
- 実現は難しいかもしれませんが・・・今回の大震災の現場と復興途中である被災地を生で見て欲しいと思うのですが。一緒にボランティアにも少し参加できたらきっと子供たちの心に大きな「種」を残せることになると思います。危険がまだあるからこそ、戦争や苦労を画像でしか経験できない私達だからこそ、現地で「小さいかもしれない大きな何か」を得てきて欲しいです
- 科学に対して興味をもってくれるような授業（実験・研究）
- 体験する授業（科学以外でも）。特別講習（費用も別）形式でも構いません
- 誕生学、ジェンダーフリー
- 去年できなかったので、「パソコンを分解して知る」の授業が楽しみ
- また的川先生の講義をおねがいします 2
- プラネタリウムを見るような、映像などの授業もあればいい
- 音楽の授業
- スタッフの渋谷さんの大震災でのボランティア活動について話を聞きたい。
  - ・ボランティアを始めたきっかけ・団体の活動内容
  - ・どこのどんな方々の支援をしたのか
  - ・被災地へ入ったときに感じたこと
  - ・2日目、1ヶ月、2ヶ月たったの変化、今の状況 等
 物資を渡しただけの状態だったので、渋谷さんの活動を通してどのように自分たちが関わったのか知ることができると思います。
- 実物を見られたら尚良い
- 実際に手に触れたりすることができる授業だとより興味が湧くように思った
- 経済関連の授業
- イライラしないために、対人で大切なこと。自分の中の事
- ゲーム機の仕組み（DS・PSP など）
- 天気について
- サバイバル生活（工夫することを学ぶ）
- 中学生（対象）にもあればいいなと思いました。大学の中に入って見学すると、自分のやりたいことも見つかるのではないかと思います。（進路を決めなくてはならない大事な時だから）
- バンダイの工場見学。
- いろいろな分野、海・空・医療など。
- 世界で活躍する日本の力（人々）。面白いし夢や希望になる。
- 場所についてだが、尚美学園大学は車で参加できるので助かる。もし変更できるなら尚美大でお願い

したい。東洋大学だと時間的に参加できないので残念。

- 経済学（金融・投資・経済システム）の授業。
- 来年も的川先生の話聞かせてあげて欲しい。最後に皆質問したかったと思う。科学の魅力が伝わると思う。
- 実技・実験。
- 今の日本に必要なことは、やはり震災⇒復興のこと。自分には何が出来るのかなど、大人でもなかなか教えられないので。
- 人間の体の仕組み。
- 心理学。
- 体験・参加型の講義がもっとあれば子どもも喜ぶのでは？
- 学校での教育と家庭での教育。
- スポーツと教育。
- 親子の付き合い方。
- 東日本大震災が起きたことによる、今後の日本の生活など。
- スペースシャトルの乗組員になる方法。
- 小学生の高学年になると、友達同士の付き合い方や家族、社会の中での自分の在り方に不安や疑問を持つところだと思う。そのような心について、何か考えることの出来る授業があるといい。
- 造幣局の見学が抽選でなく、回数を分けても希望者が全員参加できるとうれしい。
- 子どもが未来に、将来に夢が持てるような授業があればいい。
- 実体験を交えた授業だと、興味も深まると思う。
- 話だけではなく、実物が見られたりすると子どもたちも飽きずに話を聞けると思う。
- 発明者の話。
- 人間と自然との関係。人間にとって地球の存在など、学校では教えてもらえない内容の授業をして頂きたい。
- 未来に夢を見つけられる授業。
- スーパーコンピューター（今なら「京」とか）は、何のために作っているのか？
- 異国の文化の違いをいろいろ教えてみてはどうか？（外国出身の講師を迎えて。）
- 考古学。